




Your Future with TOEFL®

TOEFLテストとは・・・

TOEFLテストはTest of English as a Foreign Languageの略称で英語を母語としない人の英語能力を測るテストとしてアメリカのEducational Testing Service(ETS)が作成しています。世界180カ国で実施されており、受験者数は世界で100万人、世界約8,500の団体がTOEFLスコアを活用しています。TOEFLテストは現在の英語の能力を合否判定ではなくスコアで表します(「現在の英語力」を測ることが出来ます)。テストの種類は現在、以下の3種類です。

TOEFL iBT Internet Based Testing 	TOEFL PBT Paper Based Testing 	TOEFL ITP Institutional Testing Program 
コンピューターによる受験 現在の日本における公式なTOEFLテスト	マークシート形式での受験。主にTOEFL iBTが実施されていない国、地域で実施されている公式なTOEFLテスト	TOEFLの団体向けプログラム。TOEFL PBTと同じマークシート形式での受験
Reading、Listening、Speaking、Writingの4セクション	Listening、Structure、Readingの3セクション+Writing	TOEFL PBTと同じListening、Structure、Readingの3セクション
スコアは0~120で表示	スコアは310~677で表示、Writingはトータルスコアと別に1~6で表示	スコアはTOEFL PBTと同様に310~677で表示

※TOEFL PBTの日本での実施は未定

※各TOEFLテストのスコアは相関関係があります(例: TOEFL iBT 61=TOEFL PBT 500=TOEFL ITP 500)

大学生がTOEFLテストを受験する「意義」

「留学しないから」「就職は国内企業にするから」英語はあまり関係ないと思いませんか？グローバル化が急速に進む中、英語を使ったコミュニケーション能力は、海外だけでなく日本国内においても、進学や就職の機会を大きく広げる重要な要素となっています。もちろん、横浜国立大学の交換留学制度を利用して英語圏への留学を希望する場合は、TOEFL iBTのスコアが必要になりますから、早めに計画を立ててスコアアップを目指すことが必要です。TOEFLテストで出題される文章は、英文の論理的な展開、考え方で構成されています。広い意味で考えるとそれは、多国籍のメンバーが集まる商談や交渉といったビジネスの場や研究成果の発表、論文の作成といったアカデミックな場で、発展的な形で英語を活用するための基礎となるものです。TOEFLの勉強を通じてこのような論理的な展開、考え方を学び、将来に活かすためにも、大学生の今、TOEFLを受験する意義があります。

どれぐらいのスコアが必要？大学生に求められる英語力は？

海外留学(学部レベル)・・・TOEFL PBT/ITP 500点(TOEFL iBT61点)以上
 国内大学院進学・・・・・・・TOEFL PBT/ITP 500点(TOEFL iBT61点)以上
 海外留学(大学院レベル)・・・TOEFL PBT/ITP 550点(TOEFL iBT80点)点以上
 ビジネスで「役に立つ」レベルとして目標とするレベル・・・TOEFL PBT/ITP 550点(TOEFL iBT80点)以上
 ビジネスの専門分野において標準となるレベル・・・・・・・TOEFL PBT/ITP 600点(TOEFL iBT100点)以上
 卒業してからも英語を使っていくことを考えると、まずは大学生のうちに500点(iBT61点)取得を目指してみましょう。

日本人のITP平均点

(TOEFL ITP Level1)

大学生 459点
 高校生 422点

横浜国立大学478点
(最高点: 663点)

協定校留学に必要なスコアは？

イリノイ大学:iBT102点(ITP換算610点)
 オーストラリア・イギリス協定校:iBT89~92点(ITP換算573~580点)
 アメリカの協定校・ノッティンガムトレント大学:iBT80点(ITP換算550点)

注)iBTにはスピーキング、ライティングセクションが含まれるので換算はあくまで参考点です。テスト形式に慣れることも大切ですので計画的に準備しましょう！

国際教育交換協議会(CIEE) 日本代表部

[TOEFL 事業部] 〒150-8355 東京都渋谷区神宮前 5-53-67 コスモス青山
<http://www.cieej.or.jp/toefl>

TOEFLテストスコア能力表

※団体向けTOEFLテストのスコアはペーパー版TOEFLテストスコアにそのまま置き換えることができます。

インターネット版 TOEFLテスト (0~120)	ペーパー版 TOEFLテスト (310~677)	ガイドライン	必要とされる スコア	TOEFLテストスコアデータ		団体向けTOEFLテスト(310~677)				
				インターネット版 TOEFLテスト (0~120)	ペーパー版 TOEFLテスト (310~677)	Level 1使用 大学生	Level 1使用 高校生	Level 2使用 大学生	Level 2使用 高校生	
100-120	600-677	ビジネスや日常生活、大学生活を送る上で不自由なくコミュニケーションができる。テレビやラジオ、会議や講義で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も困難なく聞き取れる。ビジネス、生活面、大学の授業等で支障なく様々な文章を読んだり、話を聞いたりことができ、ネイティブスピーカーと遜色なく議論もできる。またプレゼンテーションも充分に行え、そこでの議論や意見を聞いて、もう一度自分の考えを組立て直すことも可能。読み手を意識した、正確でわかりやすい論理的文章を書くことができる。米国のトップレベルの大学(院)入学に求められる高度な英語能力を保有している(例:ハーバード、スタンフォード等)								
79-100	550-600	ビジネスや日常生活、大学等の場面で、自分の分野以外に関する事柄も理解することができ、個人差はあるが、相手とジョークを交えつつ、柔軟にコミュニケーションを取ることができる。テレビやラジオ、会議や授業で普通に話すネイティブスピーカーの言葉も聞き取れる。議論や様々な話題にも充分についていけ、質疑応答も可能。様々なトピックに関して、よく構成された正確な文章を書くことができる。	大学院留学	82						
61-79	500-550	日常生活でのコミュニケーションはほぼ支障はない。ビジネスや大学等の場面では、自分の専門分野であれば、具体的・抽象的なトピックにおいて、技術的な事柄も含め、その要点を充分に理解できる。会議や授業で話題になっていることに対し、相手を見て具体的な例を挙げて自分の考えを説明することができるが、語彙の部分で不足を感じるときもある。自分の興味のある題材・話題に関して明確・詳細な文章を書くことができる。	学部留学		69					
45-61	450-500	ビジネス、学校、日常生活において、一般的によく知られた事柄に関しては文面や話の中でその要点をつかみ、自分の考えを発信することも可能。通常の日常生活に支障はない。また自分に興味のあること、知識のあることに関しては、巧拙の差はあるが自分の考えをまとめてプレゼンを行ったり、複雑ではないが具体的な文章を書くことができる。						459		
32-45	400-450	日常的なこと、仕事に関する簡単な文章を読むことができる。通常の会話で、自分と繋がりが深いもの(家族、買い物、自分の住んでいる所、仕事、専門)に関して、簡単な言葉でコミュニケーションをすることが可能。また、「Like」「But」「Because」のような接続詞を使って簡単な文章を書くことができる。		世界の受験者の平均点					422	
19-32	350-400	日常よく使われる表現や基本的なフレーズを用いて、必要最低限のコミュニケーションができる。身近なこと(自己紹介、どこに住んでいるか、自分の知っている人、持ち物等)であれば質問をしたり、答えることも可能である。ゆっくり話してもらったり、人の手助けを借りて、相手と意思の疎通が可能。短い文節で単純な文章を書くことはできる。								403
										380

☆上記のガイドラインはCIEE独自で作成されたものであり、おおよその目安を示したものです。本資料の引用・転載を禁じます。
 ☆TOEFLテスト主催団体である米国ETSは上記のようなガイドラインは作成していません。
 ☆評価は各自の学習状況や、環境によっても異なります。また、各利用団体のカリキュラム等によっても異なる場合があります。
 ☆米国の大学(院)入学に関して、あるいは日本の大学や機関・団体が示すガイドラインも各々異なりますので、実際に要求されるスコアは各自で確認が必要です。
 ☆スコアの有効期限はテスト日より2年間であり、それ以降降時間が経過した場合、英語力は変化することをお含みおきください。